

卷之六

昭和三十年三月九日
石第三五九五部隊

情況緊迫、折柄急造爆雷ノ作製ヲ劃期のニ促進シ作戰準備ニ遺憾ナカラシム

領

要

10

釘

等

適

一交

(2)

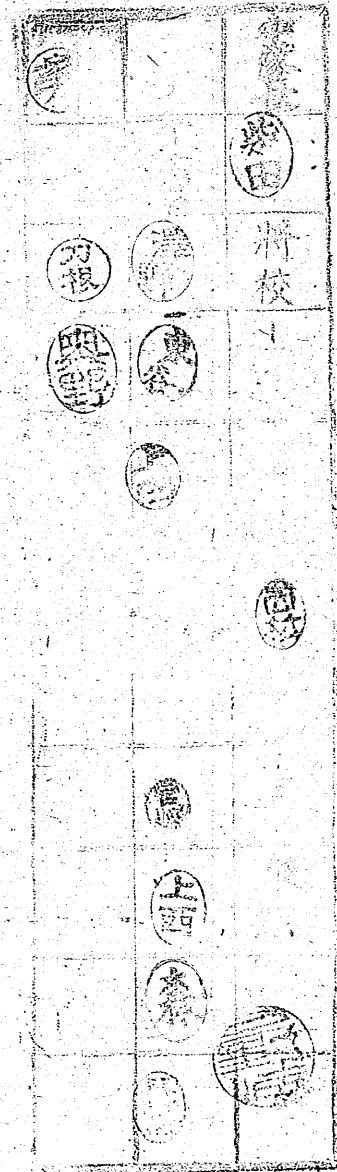
[illegible][illegible][illegible]

1

サルモイ

トス

一、本計畫ハ現在迄ニ作製セルモノハ未ダ作製シ非サルモノシテ之ヲ察ス
 二、炎火具ノ裝着ハ當分行ハサルモノトス
 三、作業小隊長ハ大王ノ經驗アル兵ニテ兵卷委員ノ指揮ニ入ラシムルモノトス
 四、兵器委員ハ本匡ヲ作製交付スルニ勉ムモノトス
 五、急造爆雷ニ種類(七種、十冠等)及延期時間(二三等)ヲ記入シ置クモノトス
 六、狀況ニ依リ作製個數ハ變更スルコトアリ



石作命甲第14號

三月十三日
西原

獨立歩兵第14大隊命令

一大隊ハ速カニ對戰車障礙施設ヲ強化促進セントス

第三中隊機關銃步兵砲中隊長ハ現ニ配屬中ノ防衛召集ヲ十四日夕我仁古ニ於テ第四中隊長ノ指揮ニ入リシムベシ

第四中隊長ハ防衛召集者ノ全カヲモツテ規是方針ニ基キ對戰車施設設備ヲ強化促進スベシ

細部ニ關シテハ主任者ヲシテ指示セシム

大隊長 内山幸雄

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム

石十四作命申第十七號

獨立步兵第十四大隊命令

三月十八日 西原

一 明十九日以降 毎日五時三十分ヨリ八時 間丙號戰備ニ在ルベシ
中止、時期ハ別命ス

大隊長 内山 幸雄

下達法 要旨 電話後命令受領者ヲ集メ口達筆託セシム

